

『次世代高速通信(4G)スマートフォンの速度調査』

詳細レポート発売のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

12月13日(木)に結果を発表し新聞各紙、Webなどで取り上げて頂いた「次世代高速通信(4G)スマートフォンの速度調査」について、調査の詳細レポートが完成致しましたので、ここに発売のお知らせをさせていただきます。

スマートフォンの本格的な普及に伴い、携帯キャリア各社は次世代高速通信(4G)のネットワーク整備を進めています。NTTドコモは2010年12月から次世代高速通信の「LTE」を活用したサービスを開始。そして、今年9月21日のiPhone5発売を機に、KDDIとソフトバンクモバイルもLTEサービスを開始しました。携帯キャリア各社のLTEサービスが出揃って、次世代高速通信が注目を集める中、MM総研では、全国各地で各キャリアのスマートフォンを用いた電波状況および通信速度の計測を実施しました。LTEを活用した様々なサービスの展開にあたり、今回の調査結果が一助になれば幸いです。

本調査レポートの購入およびお問い合わせをお待ち申し上げますと同時に、各社様の今後のご発展を心よりお祈り致します。

敬具

調査概要： ■最新のスマートフォンを利用して、各キャリアが展開する次世代高速通信(LTE/TD-LTE (AXGP)/WiMAX)の電波状況および通信速度を計測する
 ■キャリアごとの次世代高速通信の速度を比較する
 ■各地域における次世代高速通信のエリア状況を把握する

調査拠点： 日本全国10エリア

関東/甲信越/北海道/東北/北陸/東海/近畿/中国/四国/九州/沖縄
 ※不動産・住宅情報サイト『HOME'S(ホームズ)』を運営する株式会社ネクストが発表した「2012年上半年 全国人気の街ランキング」より各エリアの上位10拠点を対象
 ※各拠点につき、「①駅前1地点」+「②駅周辺の居住スポット(郵便局・銀行・役所/公園/スーパー/大学/商業施設など)2地点」の3地点で計測

調査方法： 「RBB TODAY SPEED TEST」を利用
 ※iOS・・・App Storeよりダウンロード/Android・・・Google Playストアよりダウンロード
 ※計測結果は「最高速度」ではなく「平均速度」を採用
 ※計測地点ごとに3回計測
 ※1端末につき900回計測(日本10エリア×10拠点×3地点×3回)

調査機種： 「docomo LTE Xi(クロッシィ)」対応のOptimus G L-01E(LGエレクトロニクス製)
 「au 4G LTE」対応のiPhone 5(アップル製)
 「au +WiMAX」対応のARROWS Z ISW13F(富士通製)
 ソフトバンクモバイル(以下ソフトバンク)の「SoftBank 4G LTE」対応の「iPhone 5」(アップル製)
 「SoftBank 4G」対応のSTREAM 201HW(ファーウェイ製)

調査期間： 2012年11月9日(火)～12月5日(水)

価格： お気軽にお問い合わせください

発売日： 2012年12月下旬

レポート購入のお問い合わせ先

株式会社 MM総研

担当:篠崎/新志(しんし)

TEL 03(5777)0161 FAX 03(5777)0163

ホームページ <http://www.m2ri.jp>

*当社が毎月発行する月刊IT総合情報誌「M&D Report」の購読も承ります